平成29年度上半期 第六次行政改革大綱推進状況

(平成29年9月末現在)

平成30年4月武 蔵 村 山 市

《目次》

第六次征	· 可改革大綱推進状況総括表(平成29年度上半期)	_ 1
【集計	+表】第六次行政改革大綱推進計画及び実施状況別集計	_ 2
【改革	ちの柱①】市民への高品質な行政サービスの提供(市民への約束) _	_ 3
【改革	草の柱②】次世代への強固な行財政基盤の継承(次世代への約束) _	_ 5
第六次征	亏政改革大綱推進状況一覧 (平成29年度上半期) 	_ 7
【改革の	の柱①】市民への高品質な行政サービスの提供(市民への約束)	_ 8
1 ਜੋ	F民との情報共有	_ 8
(1)	広報の充実	. 8
2 追	箇正な事務の執行	_ 8
(1)	業務能率の向上	. 8
(2)	入札制度の見直し	9
(3)	職員力・組織力の向上	. 9
3 彳	亍政サービスの見直し・充実	11
(1)	利便性の向上	11
(2)	支援・サービスの充実	13
(3)	新たなサービスの創造	15
4	岛働・共創のまちづくり	16
(1)	市民参画の拡充	16
(2)	協働の推進	17
(3)	市民発意のまちづくり	17
(4)	担い手の育成	18

ZY.	な革の	り柱②】次世代への強固な行財政基盤の継承(次世代への約束).	_ 19
1	具	す政の健全化	_ 19
	(1)	歳入の確保	_ 19
	(2)	歳出の合理化	_ 21
2	3	を益と負担の適正化	_ 24
	(1)	利用料等の見直し	_ 24
	(2)	サービスの制限	_ 24
3	事	『務事業・補助金等の整理合理化	_ 25
	(1)	事務事業の見直し	_ 25
	(2)	補助金等の見直し	_ 28
4	. Ħ	7有財産の利活用、整理・統合	_ 29
	(1)	市有財産の利活用	_ 29
	(2)	公共施設の在り方の検討	30

第六次行政改革大綱推進状況総括表(平成29年度上半期)

凡例

1 実施状況は、平成29年9月末現在の進捗状況として、次の5区分で表記している。

「実施済」…既に実施済みのもの。

「継続中」…継続して実施しているもの。

「準備中」…達成基準を満たすために具体的な準備を進めているもの。

「検討中」…達成基準を満たすために検討を行っているもの。

「その他」…具体的な取組に着手していないものや実施の見送り、変更等により、上記の区分に該当しないもの。

- 2 実施水準は、達成基準に対する実施、検討等の状況として、次の4区分で表記している。
 - 「◎」…目標以上:実施内容が達成基準を上回るもの及び推進計画で定める期限を前倒しして達成しているもの (達成する見込みのあるものを含む。)。
 - 「〇」…ほぼ目標どおり:実施内容が達成基準と同水準のもの(同水準で達成する見込みのあるものを含む。)。
 - 「△」…目標以下:実施内容が数値目標等を下回るもの(下回ることが見込まれるものを含む。)。
 - 「一」…その他:実施の見送り、変更等により、上記の区分に該当しないもの。
- 3 実施状況欄の網掛けは、平成28年度末の状況から変更のあった項目を表している。

第六次行政改革大綱推進状況総括表(平成29年度上半期)

【集計表】第六次行政改革大綱推進計画及び実施状況別集計

1 第六次行政改革大綱推進計画《平成29年度~平成32年度》

行政改革の柱・推進体系	実施等	検討	-	合計
 女革の柱①】市民への高品質な行政サービスの は(市民への約束)	24	19	11	54
1 市民との情報共有	2	0	0	2
2 適正な事務の執行	5	5	5	15
3 行政サービスの見直し・充実	13	12	3	28
4 協働・共創のまちづくり	4	2	3	9
 女革の柱②】次世代への強固な行財政基盤の継 (次世代への約束)	24	15	17	56
1 財政の健全化	9	6	9	24
2 受益と負担の適正化	1	2	2	5
3 事務事業・補助金等の整理合理化	14	3	5	22
4 市有財産の利活用、整理・統合	0	4	1	5
合 計	48	34	28	110

2 第六次行政改革大綱推進状況 実施状況別集計

			実 施 状	沈 (平	成29年	生工工 度上半期)	
		実施済	継続中	準備中	検討中	その他	合 計
(i	改革の柱①】	6	5	0	37	6	54
	(構成比)	(11. 1%)	(9.3%)	(0%)	(68.5%)	(11.1%)	(100.0%)
	実施等	3	2	0	19	0	24
	検 討	0	0	0	16	3	19
		3	3	0	2	3	11
[i	改革の柱②】	7	11	1	34	3	56
	(構成比)	(12.5%)	(19.6%)	(1.8%)	(60.7%)	(5.4%)	(100.0%)
	実施等	2	2	0	19	1	24
	検 討	0	0	1	14	0	15
	_	5	9	0	1	2	17
	合 計	13	16	1	71	9	110
	(構成比)	(11.8%)	(14.6%)	(0.9%)	(64. 5%)	(8. 2%)	(100.0%)
	実施等	5	4	0	38	1	48
	検 討	0	0	1	30	3	34
	_	8	12	0	3	5	28

^{※「}一」は、推進計画に取組が予定されていないものである。

【改革の柱①】市民への高品質な行政サービスの提供(市民への約束) 【実施状況の区分】◎:目標以上 ○:ほぼ目標どおり △:目標以下 -:その他

推進項目		29推進計画	513	実施 状況	所 管 課	備考
1 市民との情報共有						
(1) 広報の充実						
音声ファイルでの市報情報の提供	001	実 施	0	検討中	秘書広報課	
広報戦略(シティプロモーション戦略)の策定	002	策定	0	検討中	秘書広報課	
2 適正な事務の執行						
(1) 業務能率の向上						
新旧対照表方式の導入検討	003	検 討	0	検討中	文書情報課	
庁内システムの統合管理体制の構築	004	検 討	0	検討中	文書情報課	
選挙事務の効率化策の検討	005	報告書提出	0	検討中	選挙管理委員会事務局	
(2) 入札制度の見直し						
総合評価方式の試行導入	006	試行導入	0	実施済	総務契約課	
(3) 職員力・組織力の向上						
職員定数の適正化	007	_	0	継続中	企画政策課	
職員自己啓発助成金制度の見直し	008	_	0	実施済	職員課	平成28年度実施済み
人事考課制度の考課結果の給与等への反映	009	実 施	0	継続中	職員課	
採用試験申込手続の見直し	010	_	0	実施済	職員課	平成28年度実施済み
民間企業等との人事交流の実施	011	実 施	0	検討中	職員課	
女性管理職比率の向上	012	_	0	検討中	職員課	
管理職への昇任意欲向上策の検討	013	検 討	0	検討中	職員課	
人材育成基本方針の改訂	014	検 討	0	検討中	職員課	
庁内フリーエージェント制度の導入	015	検 討	0	検討中	職員課	
3級主事受験資格の見直し	016	見直し	0	検討中	職員課	
近隣市等との困難事例勉強会の開催	017	_	0	実施済	地域福祉課	平成28年度実施済み
3 行政サービスの見直し・充実						
(1) 利便性の向上						
個人番号カードの独自利用の検討	018	報告書提出	0	検討中	企画政策課	
申請書等への押印の省略	019	検 討	0	検討中	文書情報課	
各種証明書発行申請書の統合	020	実 施	0	実施済	市民課	
子育て関係申請書類の統合	021	実 施	0	検討中	子育て支援課	
各種申請等の受理拡大	022	実 施	0	継続中	地域福祉課	
電子申請サービスの拡充検討	023	報告書提出	0	検討中	文書情報課	
公金の納付方法拡大の検討	024	報告書提出	0	検討中	収納課	
市税等口座振替の web 申込みの導入	025	_	_	その他	収納課	導入見送り
図書館資料自動貸出機の設置検討	026	報告書提出	0	検討中	図書館	

推進項目	項番	29推進計画	実 施 状 況	所 管 課	備考
(2) 支援・サービスの充実					
指定管理者のモニタリング方法の見直し	027	見直し	○ 検討中	企画政策課	
図書館への指定管理者制度の導入検討	028	検 討	○ 検討中	企画政策課、図書館	
歴史民俗資料館への指定管理者制度の導入検討	029	検 討	○ 検討中	企画政策課、文化振興課	
児童館への指定管理者制度の導入	030	検 討	- その他	子ども育成課	
学童クラブへの指定管理者制度の導入	031	検 討	- その他	子ども育成課	
基幹的地域包括支援センターの運営方法の検討	032	検 討	○ 検討中	高齢福祉課	
子ども家庭支援センターの運営方法の検討	033	検 討	○ 検討中	子育て支援課	
つみき保育園の在り方の検討	034	検 討	○ 検討中	子ども育成課	
心身障害児通所訓練事業の法定事業への移行	035	検 討	○ 検討中	子ども育成課	
各種窓口業務委託の検討	036	検 討	○ 検討中	企画政策課	
子どもの貧困対応プランの策定	037	検 討	○ 検討中	地域福祉課、子育て支援課	
(3) 新たなサービスの創造					
職員提案制度の見直し	038	見直し	○ 検討中	企画政策課	
余裕教室活用指針の策定	039	_	- その他	企画政策課	実施時期を変更
公衆無線 LAN アクセスポイントの整備	040	検 討	○ 検討中	総務契約課(関係各課)	実施時期を変更
創業支援策の整備	041	_	○ 継続中	産業振興課	平成28年度実施済み
ひとり親家庭のしおりの作成	042	作成	○ 検討中	子育て支援課	実施時期を変更
文教施設の相互利用の検討	043	報告書提出	○ 検討中	文化振興課	
体育施設の相互利用の検討	044	報告書提出	○ 検討中	スポーツ振興課	
市立図書館と学校図書館の連携拡大	045	実 施	○ 検討中	図書館	
4 協働・共創のまちづくり					
(1) 市民参画の拡充					
公募委員無作為抽出制度の導入	046	_	- その他	企画政策課	
公募委員割合基準の策定	047	_	○ 検討中	企画政策課	
(2) 協働の推進					
公共サービス提案型民営化制度の導入	048	検 討	○ 検討中	企画政策課	
新たな地域連携の推進	049	実 施	○ 実施済	協働推進課	
地区集会所の自主管理の検討	050	報告書提出	○ 検討中	文化振興課	
(3) 市民発意のまちづくり					
市民意識等の把握促進	051	検 討	- その他	企画政策課	
市民提案制度の見直し	052	見直し	○ 検討中	企画政策課	
(4) 担い手の育成					
高校生への出前講座の開催	053	_	△ 継続中	文化振興課	
市内学校での新たな選挙啓発活動の実施	054	実 施	○ 検討中	選挙管理委員会事務局	

【改革の柱②】次世代への強固な行財政基盤の継承(次世代への約束) 【実施状況の区分】◎:目標以上 〇:ほぼ目標どおり △:目標以下 -:その他

推進項目	項番	29推進計画	5	実施 状況	所 管 課	備考		
1 財政の健全化								
(1) 歳入の確保								
債権管理体制等の検討	055	報告書提出	0	検討中	企画政策課			
新財源確保策の実施	056	検 討	0	検討中	財政課			
ふるさと納税の利用方法等の見直し	057	_	0	実施済	財政課	平成28年度実施済み		
償却資産に係る新規事業者の申告率向上	058	_	0	継続中	課税課			
集合納税方式の導入等の検討	059	報告書提出	0	検討中	課税課(関係各課)			
市税収納率の向上	060	_	0	継続中	収納課			
介護保険料収納率の向上	061	_	0	継続中	高齢福祉課			
学童クラブ育成料収納率の向上	062	_	0	継続中	子ども育成課			
給食費収納率の向上	063	_	0	継続中	学校給食課	達成基準を変更		
(2) 歳出の合理化								
上乗せ・横出しサービス等の見直し	064	検 討	0	検討中	企画政策課			
補助金等交付基準の制定	065	制定	0	検討中	財政課			
財政調整基金の残高確保	066	_	Δ	継続中	財政課			
文書作成ソフトの切替えの検討	067	報告書提出	0	検討中	文書情報課			
加除式例規集の在り方の検討	068	検 討	0	検討中	文書情報課			
福祉事務現業手当の見直し	069	検 討	0	検討中	職員課			
滞納整理手当の見直し	070	検 討	0	検討中	職員課			
非常勤特別職の報酬等の見直し	071	検 討	0	検討中	職員課			
日当の部分廃止	072	廃 止	0	検討中	職員課			
期末・勤勉手当の役職加算割合の見直し	073	_	0	検討中	職員課			
ジェネリック医薬品の使用率の向上	074	_	0	継続中	保険年金課			
国民健康保険税率の見直し	075	見直し	0	継続中	保険年金課			
下水道使用料の見直し	076	見直し	0	検討中	道路下水道課			
社会福祉協議会への委託事業の見直し	077	見直し	0	検討中	地域福祉課			
街路灯の LED 化の検討	078	報告書提出	0	検討中	道路下水道課			
2 受益と負担の適正化								
(1) 利用料等の見直し								
公の施設使用料見直し基本方針の策定	079	_	_	その他	財政課			
事務手数料改定サイクルの設定	080	検 討		検討中	市民課			
保育利用者負担金(保育料)改定サイクル等の設定	081	実 施	0	検討中	子ども育成課			
事業系一般廃棄物等の処理手数料の見直し	082	検 討		検討中	ごみ対策課			

推進項目	項番	29推進計画	美	医施 状 況	所 管 課	備考
(2) サービスの制限						
行政サービス制限の検討	083	_	_	その他	企画政策課	
3 事務事業・補助金等の整理合理化						
(1) 事務事業の見直し						
平和の集いの見直し	084	見直し	0	検討中	秘書広報課	
情報館えのきの在り方の検討	085	報告書提出	0	検討中	観光課	
たま工業交流展負担金の効果検証	086	報告書提出	0	検討中	産業振興課	
不用品再利用あっせん事業の廃止	087	_	0	実施済	ごみ対策課	平成28年度実施済み
粗大ごみ処理業務の在り方の見直し	088	検 討	0	検討中	ごみ対策課	
敬老金支給対象者の在り方の検討	089	報告書提出	0	検討中	高齢福祉課	
敬老会の開催内容の見直し	090	検 討	0	検討中	高齢福祉課	
高齢者食事サービス事業の見直し	091	_	0	継続中	高齢福祉課	平成28年度実施済み
在宅寝たきり高齢者等おむつ給付事業の見直し	092	見直し	0	検討中	高齢福祉課	
ホームヘルパー利用自己負担金助成事業の廃止	093	見直し	_	その他	高齢福祉課	推進計画を変更
高齢者在宅サービスセンターの在り方の検討	094	報告書提出	0	検討中	高齢福祉課	
福祉タクシー事業の支給対象者等の見直し	095	_	0	継続中	障害福祉課	平成28年度実施済み
福祉タクシー事業の事務手数料の引下げ	096	実 施	0	継続中	障害福祉課	
ひとり親家庭入学準備金制度の廃止	097	検 討	0	準備中	子育て支援課	
休日診療・休日準夜診療の在り方の検討	098	報告書提出	0	検討中	健康推進課	
休日歯科診療の在り方の検討	099	報告書提出	0	検討中	健康推進課	
スポーツデー実施事業の廃止	100	廃 止	0	実施済	スポーツ振興課	
(2) 補助金等の見直し						
農業関係補助金の在り方の検討	101	報告書提出	0	実施済	産業振興課	
教育関係補助金の在り方の検討	102	報告書提出	0	検討中	教育指導課	
保存樹林奨励金の見直し	103	_	0	実施済	環境課	平成28年度実施済み
生ごみ処理機器購入補助金の在り方の検討	104	_	0	実施済	ごみ対策課	平成28年度検討終了
修学旅行等保護者負担軽減補助金の適正化	105	実 施	\circ	検討中	教育総務課	
4 市有財産の利活用、整理・統合						
(1) 市有財産の利活用						
遊休市有地の利活用の検討	106	検 討		検討中	企画政策課	報告書提出時期を変更
不要市道の廃道の検討	107	検 討	\bigcirc	検討中	道路下水道課	
(2) 公共施設の在り方の検討						
公共施設等総合管理計画の策定	108	_		実施済	企画政策課	平成28年度実施済み
施設保全計画の策定	109	検 討		検討中	施設課	実施時期を変更
下水道ストックマネジメント計画の策定	110	検 討		検討中	道路下水道課	推進項目等を変更

第六次行政改革大綱推進状況一覧(平成29年度上半期)

凡例

1 実施状況は、平成29年9月末現在の進捗状況として、次の5区分で表記している。

「実施済」…既に実施済みのもの。

「継続中」…継続して実施しているもの(一部実施の内容を含む。)。

「準備中」…達成基準を満たすために具体的な準備を進めているもの。

「検討中」…達成基準を満たすために検討を行っているもの。

「その他」…具体的な取組に着手していないものや実施の見送り、変更等により、上記の区分に該当しないもの。

2 実施水準は、達成基準に対する実施、検討等の状況として、次の4区分で表記している。

「②」…目標以上:実施内容が達成基準を上回るもの及び推進計画で定める期限を前倒しして達成しているもの (達成する見込みのあるものを含む。)。

「〇」…ほぼ目標どおり:実施内容が達成基準と同水準のもの(同水準で達成する見込みのあるものを含む。)。

「 \triangle 」…目標以下:実施内容が数値目標等を下回るもの(下回ることが見込まれるものを含む。)。

「一」…その他:実施の見送り、変更等により、上記の区分に該当しないもの。

【改革の柱①】市民への高品質な行政サービスの提供(市民への約束)

1 市民との情報共有

(1) 広報の充実

【実施状況の区分】◎:目標以上 ○:ほぼ目標どおり △:目標以下 -:その他

項番	推進項目	内 容		推 進 計 画 (上段)			実施状況	取組内容	所 管 課	備考
快田	推進項目	内容	;	達成 基 🗵	隼 (下段)		(実施水準)	双 旭 內 台	川占林	1
	音声ファイルで			Н30	H31	Н32		平成28年度に声の広報むさし		
	の市報情報の提	を音声ファイルにて提供し、高齢者					検討中	むらやま作成委託の仕様を検討		
	供	や視覚障害者等への情報提供を推進	実施				(○)	した。平成29年度から毎月作成		
		する。					(0)	している音声データについて、効		
			市報情報の	市報情報の音声ファイルによる提供				果的な提供方法を検討した。		
002	広報戦略(シテ	市の魅力を効果的かつ戦略的に発	H29	Н30	Н31	Н32		平成28年度に広報戦略策定委	秘書広報課	
	イプロモーショ	信していくため、施策の目的に向か						員会及び検討部会を開催し、広報		
	ン戦略)の策定	って情報をどのタイミングでどのよ	策定				検討中	戦略 (案) を作成した。平成 29		
		うに、誰に対して発信するかについ					(()	年度も引き続き検討を進め、広報		
		て体系的に整理した広報戦略(シテ	広報戦略(シティプロモーション戦略)の第			戦略)の策		戦略を策定する。		
		ィプロモーション戦略)を策定する。	定							

2 適正な事務の執行

(1) 業務能率の向上

項番	推進項目	内 容	推進計画(上段) 実施状況 取組力			取組内容	所 管 課	備考		
快田	推進項目	n 在	ì	達 成 基 準 (下段)		(実施水準)	双 他 內 谷	川占林	1	
	新旧対照表方式			H30	Н31	H32		平成28年度に行った調査結果		
	の導入検討	及び簡素化を図るため、現行の「改め文方式」を見直し、「新旧対照表		報告書			検討中	(新旧対照表方式の導入経過、他 自治体の新旧対照表方式の導入		
		方式」の導入に向けて、実施方法や		提出			I (())	状況等)を基に課題や適応範囲の		
				2告書の提出	i i			検討に着手した。		
	庁内システムの		H29	H30	H31	H32		福祉系システムの一元化つい		
	統合管理体制の	行政事務の効率化を実現するため、						て、保健福祉総合システムと他の		
	構築	基幹系システム、各課の個別システ	検討	準備	⊏>	実施	検討中	システムの統合的な調達に向け		
		ム等について市の電子計算組織をよ					(()	て見積りを徴収した。引き続き一		
		り統合的に管理・運営するための体	庁内システムの統合管理体制の構築					元化による問題点や費用対効果		
		制を構築する。	11130 N		と主 (十一円) V ノ (†	7 / .		等について検討する。		

項番	推進項目	内 容		推進計画 達成基準			実施状況 (実施水準)	取組内容	所管課	備考
005		析し、準備作業、投開票事務等における選挙事務の効率化の方策について検討する。	報告書	H30 股告書の提出	H31	Н32		平成28年度に引き続き多摩26 市における投票事務従事者数を 調査するとともに、近隣市の開票 事務を見学するなど、投開票事務 の効率化を検討した。今後も選挙 事務の効率化について検討する。	会事務局	

(2) 入札制度の見直し

【実施状況の区分】◎:目標以上 ○:ほぼ目標どおり △:目標以下 -:その他

項番			;	推 進 計 画 (上段)			実施状況	取組内容	所 管 課	備考
块田	推進項目	内 答 	達 成 基 準 (下段)				(実施水準)	双 旭 內 台		1佣 石
006	総合評価方式の		H29	H30	H31	H32		平成28年度に多摩26市におけ		
		価格、企業の技術力等を総合的に評価して落札者を決定する方法である	3 7 7/T				松田三十二	る導入状況を調査するとともに、 近隣市を訪問して実施方法を確		
		「総合評価方式」を試行的に導入す	1⊟ /				⇒美施済	認するなど、検討を進め、要領等		
		7	総合評価方式の試行導入				(()	の整備を行い、平成29年4月1 日から試行導入を開始した。		

(3) 職員力・組織力の向上

項番	 推進項目	内 容	ŧ	推進 計 画	1 (上段)		実施状況	取組内容	所管課	備考
块田	推進項目	2	ì	達 成 基 準	「下段)		(実施水準)	双旭闪台)佣 行
007	職員定数の適正		11=0	H30	Н31	H32		平成29年4月1日現在、職員	企画政策課	
	化	推進するため、定員適正化計画に基づき、適正な定員管理を行う。	_			達成	対策数学111	定数は386人となっている。引き 続き定員適正化計画に基づき、適 正な定員管理を行う。		
			職員定数3	894人以内]					
008	職員自己啓発助		11=0	Н30	H31	H32		平成28年度に他自治体の制度		平成28年度
	成金制度の見直							内容を調査するとともに、職員に		実施済み
		再考し、補助額や補助対象資格の見						アンケートを実施するなど、情報		
		直しのほか、通信講座の受講や検定					(()	を収集し、制度の見直しを行い、		
		試験の受験等への助成など、制度の 抜本的な見直しを行う。	制度の見直	IL				新制度による助成を開始した。		

項番	推進項目	内 容		推進計画			実施状況	取組内容	所管課	備考
			-	達成基準	(下段)		(実施水準)			J.1.5 5
009	人事考課制度の		H29	H30	H31	H32		制度導入に向け、職員組合に協	職員課	
		の向上を図る観点から、人事考課制 度における考課結果を給与や期末・	実施					議を申し入れ、平成28年度に説明会を2回実施した。平成29年		
		勤勉手当へ反映する。	<i>J</i> <				継続中	度も引き続き制度の改善等を図		
			- 1 *-3m/-1-m -	~ La bete ~	□ =± / 5	n. mtth mtth \	(()	り、人事考課制度による勤務成績		
			考课結果(り給与等への)反映 (一)	対戦戦 貝)		に基づく昇給制度の導入等を進める。		
010	採用試験申込手	採用試験における受験者の増加を	H29	H30	Н31	H32		申込受付期間を従来の平日 2	職員課	平成 28 年度
		図るため、インターネット等からの					-	日間から、平日と土曜日の2日間		実施済み
		申込受付、申込期間の拡大等、採用	_				実施済※	に見直した。		※インターネ
		試験の申込手続について見直しを行う。	IS THE NEW .				(()	平成 27 年度申込者数: 90 人 平成 28 年度申込者数: 139 人		ット等からの 申込受付の実
			採用試験	申込手続の見	直し			平成 29 年度申込者数:114 人		施は見送り
011		職員のコスト意識や経営感覚の醸	H29	Н30	Н31	H32		他自治体の事例等について情	職員課	
	人事交流の実施	成を図る観点から、市役所と民間企 業等との人事交流を実施する。	実施				検討中	報を収集した。引き続き実施に向けて検討していく。		
		来守とり八事文加也 大 加りる。					(()	V) C1英町 C C V · N。		
			人事交流の	つ実施						
012		女性職員の更なる能力発揮を推進	H29	Н30	Н31	H32		他自治体の事例等について情	職員課	
		するため、女性管理職比率の向上を 図る。	_			達成	検討中	報を収集した。引き続き向上策について検討していく。		
		ත ුන₀				连风	(()	フィーで1天日リンですべ。		
			女性管理縣	畿比率15%	以上					
013		他自治体や民間企業の動向調査、	H29	Н30	Н31	H32		他自治体の事例等について情	職員課	
	意欲同上衆の検討	職員アンケートによるデータ分析等 を通じて、昇任試験制度の見直しや	検討	報告書			検討中	報を収集した。引き続き向上策について検討していく。		
	* *	待遇改善など、管理職を目指す職員	1失日1	提出			((())	ン・で行列するです。		
		の動機付けを高める方策について検	検討結果執	服告書の提出	<u> </u>					
		計を行う。							7546 E2 3 E2	
014	人材育成基本方 針の改訂	計画的な職員の育成を図るため、研修制度の在り方や各種支援制度等	H29	H30	H31	H32	_	他自治体の事例等について情報を収集した。今後は、策定委員	職員課	
	☆1人へ/六人口1	いで耐及の住り力で各種文法制及等について検討を進め、人材育成基本	検討	実施			検討中	会を設置の上、職員アンケート等		
		方針の改訂を行う。					(())	を実施し、人材育成基本方針に反		
			人材育成基	基本方針の改	訂			映していく。		

項番	推進項目	内容	į	推進 計画	(上段)		実施状況	取組内容	所管課	備考
ス田	正 廷 久 日	r i -E-	ì	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	双侧 P 3 E	/// 白 	HI 70
	庁内フリーエー	職員の勤労意欲の醸成や能力の発	H29	H30	H31	H32		多摩 26 市における導入状況に	職員課	
		揮を推進する観点から、職員が異動					検討中	ついて情報を収集した。今後は、		
		希望先の所管課長等との面談により	検討	⊏\$	導入		(\bigcirc)	多摩26市に調査を実施し、導入		
		異動先を決定する庁内フリーエージ	<u></u>	- 32)	1 生山井のご	삼 1	(0)	について検討していく。		
		1 1 11/1/20 (17 17 00	万四フリー	-エージェン	/ ト刑及の場	导八				
	3級主事受験資	入庁年度を問わず最終学歴により	H29	H30	H31	H32		他自治体の事例等について情	職員課	
		受験資格が異なる3級主事の受験制	1				マスキュー マン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	報を収集した。引き続き見直し内		
		度を見直し、職員の能力や勤務評定 に応じた昇任制度を構築する。	見直し				(0)	容について検討していく。		
			3級主事受	を験資格の見	直し					
	近隣市等との困		H29	Н30	Н31	Н32		平成28年度に近隣6市(立川	地域福祉課	平成28年度
	難事例勉強会の	力の向上を図る観点から、近隣市等					実施済	市、昭島市、国分寺市、国立市、		実施済み
	開催	と合同で困難事例の勉強会を開催す	_				<i>美</i> 爬饵 (◎)	東大和市及び本市) と勉強会を開		
		る。					(6)	催した。平成 29 年度以降も年 2		
			困難事例勉	姉会の開催	崔			回程度の開催を継続していく。		

3 行政サービスの見直し・充実

(1) 利便性の向上

項番	推進項目	内 容	į	推進計 画	画 (上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
块钳	推進項目	20 位	ì	達成 基準	(下段)		(実施水準)	双 他 內 谷	川占林)佣 行
	個人番号カード		H29	H30	H31	H32		個人番号カード部会を開催し、		
		行政サービスの利用に係る市民の利	報告書				大学学士	独自利用について検討した。今後		
	討	便性向上を図るため、個人番号カー	提出				(())	は、検討結果に基づいた報告書の		
		ドの独自利用について検討を進め る。	検討結果執	2告書の提出	4			作成を進める。		
019	申請書等への押	市への申請手続等における市民の	H29	H30	Н31	Н32		平成28年度に庁内関係各課及	文書情報課	
		利便性向上を図るため、各種申請書					検討中	び多摩26市に対して調査を実施		
		等のうち、真に押印が必要な書類を		実施			(())	した。平成29年度は、調査結果		
		全庁的に精査し、押印の省略を積極		7			1	に基いた押印省略指針(案)の作		
		的に推進する。	押印の省略					成を進めている。		

項番	推進項目	内 容	1	推進計画	(上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
快田	推進項目	P	;	達成基準	(下段)		(実施水準)	双 旭 八 台	刀目跡	川 石
020		市への申請手続における市民の利便性向上を図るため、関係各課と連携しながら各種証明書の発行に係る申請書を統合する。	H29 実施	H30	Н31	Н32	準備中 ⇒実施済	平成28年度に市民課及び課税 課による合同委員会において検 討を進め、印鑑条例施行規則を一 部改正し、新様式を規定するとと	市民課	
		1 11 2 3 2 1 7 3 6	各種証明書	小孩子	の統合		(())	もに、平成29年4月1日から新 様式の使用を開始した。		
021	子育て関係申請		H29	H30	H31	H32		児童手当、児童扶養手当等の申	子育て支援課	
	書類の統合	上を図るため、子育て関係申請書類 の統合を進める。	実施				検討中 (○)	請手続が、子育てワンストップサ ービスの対象となっているため、 同サービスの実施状況を踏まえ		
			子育て関係	系申請書類の流	統合			た検討を進めている。		
022	各種申請等の受 理拡大	市民総合センターで受け付けている高齢福祉や障害福祉に係る申請等	H29	H30	H31	H32		平成29年1月から特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過的	地域福祉課	平成28年度 実施済み
	生级人	について、本庁舎での受付範囲を拡 大し、市民の利便性向上を図る。	実施				継続中 (◎)	福祉手当現況届について、本庁舎でも受理することとした。今後		大旭伊グ
			受理書類の	D拡大			, , ,	は、新制度の開始等に合わせて適 宜受付範囲を拡大していく。		
023		市への申請手続における市民の利	H29	H30	H31	H32		平成28年度に他自治体の実施	文書情報課	
	スの拡充検討	便性向上を図るため、電子申請サービスにおいて新たに導入可能な申請項目について検討を行う。	報告書 提出				検討中 (○)	状況について情報を収集した。平成29年度は庁内関係各課に調査 を依頼し、本市で導入可能な手続		
		5 to	検討結果幸	服告書の提出			, , ,	について検討している。		
024	公金の納付方法		H29	H30	H31	H32		平成28年度に導入に伴うメリ	収納課	
	拡大の検討	スの向上及び納期限内納付の推進を 図るため、クレジットカード、モバ イルレジ等の導入の適否について検	報告書 提出				検討中 (○)	ットやデメリット等を抽出し、検 証作業を行った。平成29年度は 各種納付方法の現状や課題につ		
		討を行う。	検討結果幸	服告書の提出			(3)	いて検討を進める。		
025	市税等口座振替		H29	H30	H31	H32		システム提供事業者からの提	収納課	導入見送り
	の web 申込みの 導入	用者負担金(保育料)等の口座振替に ついて、インターネットからの申込 みを可能とし、納付の利便性や収納	-				その他 (-)	案書、他自治体から聴取した調査 表等の内容を検討した結果、費用 対効果等の面から導入を見送る		
		率の向上を図る。	市税等口層	医振替の web 「	申込みの導	入		こととした。		

項番	推進項目	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	į	推進計画	(上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
垻 笛	推進場日	内 容	ì	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	以 祖 内 谷	別官林	備考
	図書館資料自動			H30	Н31	H32		平成28年度に多摩26市におけ		
		の効率化を推進するため、図書館資	郊生土				検討中	る設置状況を調査し、調査結果の		
		料の貸出しを無人で行える自動貸出機の設置について検討を行う。	提出				(()	分析を行った。平成29年度は調 査結果に基づき検討を進めてい		
			検討結果執	设告書の提出	•			る。		

(2) 支援・サービスの充実

百采	推進項目	内容	;	推進計 画	(上段)		実施状況	取組内容	所管課	備考
均田	推進項目	7) 台	ì	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	双 柏 內 谷	刀目跡	1 用 行
027	指定管理者のモ		H29	Н30	H31	H32		他自治体の事例等について情	企画政策課	
		るため、第三者モニタリング制度の 導入を検討するなど、指定管理者の モニタリングの在り方について見直	見直し				検討中 (○)	報を収集した。引き続き見直しに 向けた検討を行っていく。		
		しを行う。	モニタリン	/グ方法の見	直し					
		市民サービスの更なる向上を図る	H29	Н30	H31	Н32		他自治体の事例等について情		
		ため、図書館への指定管理者制度の 導入について検討を行う。	検討	報告書 提出			その他 →検討中 (-→()	報を収集した。引き続き導入に向 けた検討を行っていく。	図書館	
			検討結果幸	8告書の提出	1		(,)			
	歴史民俗資料館		H29	Н30	H31	Н32		他自治体の事例等について情		
		ため、歴史民俗資料館への指定管理 者制度の導入について検討を行う。	検討	報告書 提出			その他 →検討中 (-→()	報を収集した。引き続き導入に向けた検討を行っていく。	文化振興課	
			検討結果幸	告書の提出	1		(/)			
030	児童館への指定		H29	Н30	H31	Н32		検討の結果、平成30年度に導		
	管理者制度の導 入	ため、児童館〜指定管理者制度を導入する。	検討	導入			検討中 ⇒その他 (○⇒-)	入することは見送ることとし、引き続き検討を進め、平成31年度に報告書を提出することとした。		達成基準を変 更
			指定管理者	制度の導力				(-IKI E CIKEM) D = C C C (-C)		
	•	市民サービスの更なる向上を図る	H29	Н30	Н31	Н32	+ <u>\</u> → <u>+</u> + + +	検討の結果、平成30年度に導	子ども育成課	
		ため、学童クラブへ指定管理者制度 を導入する。	検討	導入			検討中 →その他 (○→-)	入することは見送ることとし、引き続き検討を進め、平成31年度に報告書を提出することとした。		達成基準を変 更
			指定管理者	制度の導力			(0 ,)	1-1x4 B 5 X H / V C C C 0/C		

032 基 支	推 進 項 目 幹的地域包括	内 容	\ :							備考
支			1	達成 基 準	(下段)		(実施水準)	取組内容	所 管 課	VIII 75
	控サンカーの		H29	Н30	Н31	H32		他自治体の事例等について情	高齢福祉課	
連		ースへの対応を迅速かつ適切に行う	10-1	報告書			検討中	報を収集した。引き続き運営方法		
	,	体制を整備するため、今後の基幹的 地域包括支援センターの運営方法に	検討	提出			(())	の検討を進める。		
		心いて検討を行う。	検討結果執	告書の提出						
033 子		妊娠・出産・育児・就学に対する	H29	Н30	Н31	Н32		子ども家庭支援センターの運	子育て支援課	
		一貫した支援体制の整備を推進する		報告書				営方法検討委員会を開催し、検討		
方	法の検討	ため、今後の子ども家庭支援センタ	検討	提出			その他	を進めた。今後も委員会を開催		
		一の運営方法について検討を行う。					. ⇒検討中 (-⇒○)	し、運営方法の検討を進める。		
			検討結果執	告書の提出			()			
		老朽化が進行するつみき保育園に	H29	Н30	Н31	Н32		他自治体の事例等について情	子ども育成課	
在		ついて、利用者サービスの向上や業	10-1	報告書			その他	報を収集した。引き続き在り方の		
		務の効率化を図るため、つみき保育 園の民設民営化や民間移譲など、今	検討	提出			→検討中 (-→()	検討を進める。		
		後の在り方について検討する。	検討結果執	告書の提出			(
035 心		心身障害児に対する支援基盤の安	H29	Н30	Н31	H32		平成28年度に移行する上で必	子ども育成課	
		定化及び支援内容の質の確保を図る						要となる設備や備品の基準等を		
事		ため、市単独事業である心身障害児	検討	実施				調査した。引き続き検討し、東京		
		通所訓練事業について、児童福祉法 に基づく児童発達支援事業への移行					(()	都との調整を進めていく。		
		を行う。	児童発達支	援事業への	移行					
	-種窓口業務委	業務の効率化及び市民サービスの	H29	Н30	Н31	Н32		他自治体の事例等について情	企画政策課	
託		向上を目指し、窓口業務における民	10-21	報告書				報を収集した。今後は、近隣市を		
		間委託の可能範囲や費用対効果等を全庁的に検証し、その適否について	検討	提出			→検討中 (-→○)	訪問して実施状況を確認するな ど、窓口業務委託について検討を		
		全力がに映証し、その過音に 30・C 検討を進める。	検討結果執	告書の提出			(進めていく。		
037 子		家庭の経済状況に起因する貧困の	H29	Н30	Н31	Н32		平成28年度に引き続き子ども	地域福祉課	
応	· ·	連鎖を防止するため、貧困状況にあ						の貧困対策推進連絡会を開催し、	子育て支援課	
		る子どもを早期に発見し、生活支援、	検討	<₽>	策定		検討中	関係課と意見交換を行うととも		
		教育支援、経済支援等を総合的に推 進していくための対応プランを関係					(())	に、近隣市等を訪問して実施状況 等を確認した。今後も引き続き連		
		悪していくための対応ノブンを関係 課との連携により策定する。	子どもの貧	(困対応プラ	ンの策定			格会を開催して、検討を進めてい		
		WICE TALINATION TANKE I DO	0 . /		2,52			<		

(3) 新たなサービスの創造

項番	推進項目	内 容	į	准進計画	画 (上段)		実施状況	取組内容	所管課	備考
块钳	推進項日	内谷	ì	達 成 基 準	[(下段)		(実施水準)	以 和 闪 台	加官林)#I 1/5
038		職員の知識・経験や創意工夫をいかし、事務能率の改善や市民サービスの向上を図るため、職員が積極的かつ容易に提案を行えるよう制度を見直す。	H29 見直し 制度の見直	H30	Н31	Н32	検討中 (○)	平成28年度に多摩26市の実施 状況を調査するとともに、見直し 概要について、審査委員会から意 見を聴取した。平成29年度も引 き続き見直し内容について検討	企画政策課	
			113/2007012					している。		
	余裕教室活用指	公共施設の有効活用を図るため、	H29	Н30	Н31	Н32		平成30年度に検討を開始する。	企画政策課	実施時期を平
	· ·	余裕教室の多目的利用等の方針を定めた余裕教室活用指針を策定する。	_	検討	策定		その他 (一)			成30年度から 平成31年度に 変更
			余裕教室沿	5用指針の第						
040	公衆無線 LAN アクセスポイント	大規模災害時の通信手段確保や市 施設を利用する市民等の利便性向上	H29	Н30	Н31	Н32		平成 28 年度に自動販売機設置 業者と整備に向けて調整し、本庁		実施時期を平成29年度から
		を図るため、公衆無線 LAN(Wi-Fi) アクセスポイントを拡充する。	検討	実施			検討中	舎においては、平成30年度に整備することとした。平成29年度		平成30年度に 変更
			公衆無線L	AN アクセン	スポイントの	の拡充	(△⇒○)	は市が別途整備した場合の費用と比較するなど、検討を進めている。		
041	創業支援策の整	_ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	H29	H30	H31	H32		平成28年度に特定創業支援事	産業振興課	平成28年度
		来性の高いビジネスモデルや独自の 技術を持っている個人等の創業を支 援するための制度を整備する。	1				継続中	業として、むらやま創業塾「ゆめ」、むらやま創業セミナー「みらい」、創業個別相談等を実施し、		実施済み
		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	創業支援策	ぞの整備 しゅうしゅう			(())	個人などの創業支援を行った。今後も引き続き他市との連携を含め研究・検討していく。		
042	ひとり親家庭の		H29	H30	Н31	Н32		他自治体の事例等について情		
	しおりの作成	ビスや支援機関等を総覧としてまと めた冊子を作成し、配布する。	作成				検討中 (△ ⇒ ○)	報を収集した。引き続きしおりの 内容について検討を進めていく。		成28年度から 平成29年度に 変更
			ひとり親家	定庭のしおり)の作成					

項番	推進項目	内 容	;	推進計画	」(上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
次田	推進項目	20 位	ì	達 成 基 準	「下段)		(実施水準)	以心 77 台		VIII 75
	文教施設の相互		H29	H30	Н31	H32		近隣市を訪問して実施状況を	文化振興課	
		性の向上を図るため、各施設におけ	報告書				KE37111	確認するなど、他自治体の事例等		
		る使用料や利用申込条件の同一化ない。下げませいの担下利用に向けた	提出				(())	について情報を収集した。今後も		
		ど、近隣市町との相互利用に向けた検討を進める。	検討結果幸	L B告書の提出				引き続き検討し、相互利用に向けて検討していく。		
044	体育施設の相互			Н30	Н31	H32		近隣市を訪問して実施状況を	スポーツ振興	
		性の向上を図るため、各施設におけ	報告書				MH31111	確認するなど、他自治体の事例等	課	
		る使用料や利用申込条件の同一化な	提出				(\bigcirc)	について情報を収集した。今後も		
		ど、近隣市町との相互利用に向けた 検討を進める。		L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	i 1		(0)	引き続き検討し、相互利用に向け て検討していく。		
	市立図書館と学		11-0	Н30	Н31	Н32		平成28年度に引き続き学校図	図書館	
		読書環境の整備を図るため、市立図						書館活用推進協議会及び学校司		
		書館と学校図書館の連携の方策につ	実施				検討中	書連絡会において、研修講師を務		
		いて検討を進め、適宜実施する。	市立図書館	 と学校図書	館の連携拡	太大	(()	めるなど、連携拡大に向けた取組 を実施した。今後も連携拡大に向 けた方策の検討を進める。		

4 協働・共創のまちづくり

(1) 市民参画の拡充

項番	推進項目	内 容	4	准進計画	画 (上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
快田	推進項目	20 中	ì	達成 基 🧵	隼 (下段)		(実施水準)	双 旭 八 谷	川占林	1/用 行
	公募委員無作為		11=0	Н30	Н31	H32		平成30年度に検討を開始する。	企画政策課	
		会拡充を図るため、公募委員無作為抽出制度を導入する。	_	検討	導入		その他 (一)			
			公募委員無	無作為抽出制	測度の導入					
	公募委員割合基		11=0	H30	Н31	H32		他自治体の事例等について情		
		ため、審議会等における公募委員割 合の基準(指針)を策定し、公募委 員比率の拡大を図る。		策定			⇒検討中	報を収集した。今後も引き続き検 討し、基準の策定に向けて検討し ていく。		
		27 C 1 - 2 11-27 C C 12-1 0/0	公募委員害	引合基準の第	東定		(,)			

(2) 協働の推進

【実施状況の区分】◎:目標以上 ○:ほぼ目標どおり △:目標以下 -:その他

項番	推進項目	内 容		推進 計 画			実施状況	取組内容	所 管 課	備考
ХД	; <u> </u>		ì	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)		771 E #11),ii
	公共サービス提		H29	H30	H31	Н32		他自治体の事例等について情	企画政策課	
		して、NPOや民間事業者等の活用を						報を収集した。今後も引き続き検		
	の導入	図る観点から、現在、市が実施して	検討	⊏\$	導入		その他	討し、制度の導入に向けて検討し		
		いる事業に対し民間団体が民営化・					⇒検討中	ていく。		
		民間委託に向けた提案を行い提案者					$(-\Rightarrow\bigcirc)$			
		等が事業の実施主体となる公共サー	公共サート	:、ス提案型目	民営化制度の	り導入				
		ビス提案型民営化制度を導入する。								
049	新たな地域連携	地域の課題解決や豊かな地域社会	H29	H30	H31	Н32		平成29年8月に国立音楽大学	協働推進課	
	の推進	の形成を図るため、多摩地域にある					検討中	及び女子栄養大学との包括連携		
		大学等との連携を進め、市と大学等	実施				⇒実施済	協定を締結した。今後は、平成		
		が持つ知識や技術、人的資産、施設					(()	30 年度に実施する事業内容につ		
		等の活用を推進する。	地域連携協	協定の締結				いて検討を進めていく。		
	地区集会所の自	自治意識の高揚や協働の推進を図	H29	H30	H31	H32		平成 28 年度に引き続き地区集	文化振興課	
	主管理の検討	るため、地域住民や地域団体等によ	報告書				検討中	会所の管理運営における現状の		
		る地区集会所の管理運営について検	提出				(〇)	問題点について検討した。引き続		
		討を進める。					(0)	き課題や方策について検討して		
			検討結果執	告書の提出	1			いく。		

(3) 市民発意のまちづくり

項番	推進項目	内 容	- 1	推進計画	ī (上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
块田	推進項目	n 在	÷	達成基準	(下段)		(実施水準)	双 旭 八 台	川占林	1
	市民意識等の把		11	H30	H31	H32		他自治体の事例等について情	企画政策課	
		満足度を適切に把握するため、市民					その他	報を収集した。今後も引き続き		
		満足度調査の導入や市民意識調査に		実施			(-)	検討し、市民意識等を把握する		
		おけるインターネットの活用等を推					()	方法について検討していく。		
		進する。	新たな市民	民意識等把握	策の実施					
052	市民提案制度の			Н30	H31	H32		平成28年度に多摩26市の実施	企画政策課	
	見直し	ため、市民からの政策提言を募る市						状況を調査し、調査結果の集計、		
		民提案制度を抜本的に見直す。	見直し	達成			検討中	分析を行った。平成29年度も引		
							(()	き続き他自治体の事例等につい		
			在問古民地	是案件数10	件			て情報を収集し、見直し内容につ		
				医木口 数10	11			いて検討していく。		

(4) 担い手の育成

項番	推進項目	内 容	ŧ	推進計画	(上段)		実施状況	取組内容	所管課	備考	
次田	在延視日	Ę, Ą	i	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	4X NE P1 47	171 E BA	畑 つ	
053	高校生への出前		11=0	H30	H31	H32		平成28年度は高等学校からの			
		関心の醸成を図る観点から、市内高						申込みがないため、開催実績はな			
		校への積極的な働きかけを行い、各	_	達成			継続中	し。平成29年度は市内にある高			
		種出前講座を開催する。					(\triangle)	等学校に案内を送付するなど、出			
			年間開催数	73回				前講座「むさしむらやま塾」のP			
			1 1631/11/11/25					Rに努めていく。			
054	市内学校での新	児童・生徒の、選挙制度に対する	H29	H30	H31	H32		平成28年度に他市が実施した	選挙管理委員		
	たな選挙啓発活	理解の促進や投票行動に対する意識						学校に対する模擬投票や選挙講	会事務局		
	動の実施	の高揚を図るため、模擬投票や生徒	実施					座に参加するなど、実施方法の検			
		会選挙への支援、選挙講座の開催な					検討中	討を進めた。			
		ど、市内学校との連携・協力により					(\bigcirc)	平成29年度は市内学校に周知			
		新たな選挙啓発活動を実施する。	市内学校で	での新たな選	送政経活動	かの実施		するとともに、各学校からの依頼			
				· · · ////// / C · A /Z		no v J Chill		に基づき選挙講座等を実施して			
								いく。			

【改革の柱②】次世代への強固な行財政基盤の継承(次世代への約束)

1 財政の健全化

(1) 歳入の確保

項番	推進項目	内 容		推進計画			実施状況	取組内容	所管課	備考
ХШ	,	1	j	達成基準	善 (下段)		(実施水準)		771 LL 1214	pris - 5
055	債権管理体制等		H29	H30	H31	H32		平成28年度に引き続き庁内関		
	の検討	ため、債権管理や滞納処分を一括し	報告書					係各課が所管する債権について		
		て行える体制の整備等について検討	提出				検討中	調査し、調査結果を基に委員会で		
		を行う。	1/CII				(\bigcirc)	検討した。今後は、多摩26市の		
			検討結果幸	8告書の提出	H.			管理体制を調査するなど、検討を		
	Lieb Don't to be							進める。	D. L. J. along	
056	新財源確保策の		H29	H30	H31	H32	7 - 41	市収入の増加に向けた新財源	財政課	
	実施	源の確保策について検討、実施する。	14-71				その他	の確保策について検討するため、		
			検討	実施			→検討中	新財源検討会を設置した。今後		
			至らた ナン目才派	原確保策の実			$(-\Rightarrow\bigcirc)$	は、検討会を開催し、新財源案の		
0.5.7	> 7 + 1 WHILE OF	エシュ中川人をつばを今年日			1			検討を進めていく。	D.4.7.4.≑H	77.42 00 F/F
057		更なる寄附金額の増額や利用者の	11	H30	Н31	H32		平成28年度にふるさと納税受付業務等委託契約を締結し、受託	則以課	平成 28 年度 実施済み
	利用の伝奇の兄直し	利便性の向上を図るため、クレジットカード決済を導入するほか、国か						業者及び返礼品取扱事業者等と		夫旭併み
	旦 し	らの通知や制度の趣旨を踏まえて返	_				実施済	乗有及い返れの収扱事業有等と 調整を行い、ポータルサイトを開		
		礼品の見直しを行うなど、ふるさと			l.		(\bigcirc)	設した。今後も引き続き返礼品の		
		納税の利用方法等の見直しを進める。	利用方法等	等の見直し				内容を検討するとともに、市内外		
		が7元。2年7月27日子子2万日日 してたらう。	13/13/3124	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				に制度の周知を図っていく。		
058	償却資産に係る	公平な課税及び税収の確保を図る	H29	H30	H31	H32		法人設立・設置・異動届出書に	課税課	
000		ため、新たに設立された法人等や対	1129	1150	1131	1132		より、市内新規事業者を把握した	HAN JUHAN	
		象資産の適正な把握に努め、未申告	_	達成				上で、償却資産の申告書を送付す		
		者の解消及び申告内容の適正化を推		,0,7,7			継続中	るとともに、申告のない事業者に		
		進する。					(○⇒⊚)	対して電話等により申告の慫慂		
			新田車業 持	針からの申告	上家 0 5 0/			(しょうよう)を行った。		
			水 水 	147007円に	170 O /0			平成 29 年度課税分の申告率		
								90.14%(平成29年9月末現在)		

項番	推進項目	内 容	i	推進計画	(上段)		実施状況	取組内容	所管課	備者
快田	推進視日	l ti 甘	÷	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	4X 心 27 谷		I用 为
059		市民の負担感の軽減等を図り納期 限内納付を推進するため、市民税、 固定資産税等を合算して課税徴収を 行う集合納税方式の導入や各種税目 における納期の数の見直しについて	H29 報告書 提出	Н30	H31	Н32	検討中 (○)	平成28年度に集合納税方式から税目別納税方式に変更した自治体に調査を実施するなど、情報を収集した。平成29年度も引き続き集合納税方式導入等検討委		
		検討を行う。	検討結果幸	股告書の提出	<u></u>			員会及び作業部会で検討を進め、 報告書の作成に着手した。		
060		市民負担の公平性の確保、サービ	H29	H30	H31	H32		差押え、捜索、ネット公売等を	収納課	
	上	ス水準の維持等を図る観点から、有 効な収納確保策を実施し、市税収納 率の向上を図る。	I			達成	継続中 (○)	実施し、市税収納率の向上を図った。 引き続き取組を推進していく。		
			越分)	3.1%(現	年度課税分	·十滞納繰		平成 28 年度収納率 96.8%		
061	介護保険料収納		H29	H30	H31	Н32		臨戸徴収担当による滞納者へ	高齢福祉課	
	率の向上	ス水準の維持等を図る観点から、有 効な収納確保策を実施し、介護保険 料収納率の向上を図る。	-			達成	継続中 (○)	の戸別訪問を実施した。引き続き 収納率の向上を図る取組を推進 していく。		
			収納率97	7.5% (現	年度分+滯	納繰越分)		平成 28 年度収納率 95.1%		
062		市民負担の公平性の確保、サービ	H29	Н30	H31	H32		夜間の時間を利用した徴収方	子ども育成課	
	料収納率の向上	ス水準の維持等を図る観点から、有 効な収納確保策を実施し、学童クラ ブ育成料収納率の向上を図る。	I			達成	継続中 (◎)	法等について検討し、電話催告等 を実施した。引き続き収納率の向 上を図る取組を推進していく。		
		> MACHINERY I SINITIZED 00	収納率9()% (現年度	5分+滞納	嬠越分)		平成 28 年度収納率 91.1%		
063	給食費収納率の		H29	Н30	H31	H32		平成28年度に他自治体の事例	学校給食課	達成基準を
	向上	ス水準の維持等を図る観点から、有 効な収納確保策を実施し、給食費収 納率の向上を図る。	П			達成		等について情報を収集するとと もに、電話催告、訪問徴収等を実 施した。		変更
			全小・中等 納繰越分)	ź校収納率 9	98%(現4	—— F度分+滞	継続中 (△ ⇒ ○)	平成29年度は未納者に対する 法的措置の実施に向けた研究を 進めるとともに、引き続き収納率 向上を図る取組について、調査・ 研究している。 平成28年度収納率97.3%		

(2) 歳出の合理化

項番	推進項目	内 容	;	推進計画	画 (上段)		実施状況	取組内容	所管課	備考
块钳	推進項目	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	j	達成基準	[(下段)		(実施水準)	双租内台		1佣 45
064		市の業務全般における上乗せ・横 出し・単独サービスについて、その	H29	Н30	Н31	Н32	検討中	平成28年度に庁内関係各課が 実施する上乗せ・横出しサービス	企画政策課	
		内容や効果等を検証し、サービス内 容の適正化を図る。		다〉	見直し		(○)	について調査を行った。平成 29 年度は調査結果を基に見直しの		
			各種サート	ごスの見直し	/			方向性について検討する。		
	補助金等交付基		H29	H30	H31	Н32		平成28年度に引き続き他自治	財政課	
		係る統一基準を定め、補助金の適切 な運用を図る。	制定				検討中 (○)	体の事例等について情報を収集 し、交付基準(案)を作成した。 今後も引き続き内容を検討して		
			補助金等交	と付基準の制			•	つ後も行き続き四谷を使引していく。		
	財政調整基金の		H29	Н30	Н31	Н32		財政調整基金残高の28年度末	財政課	
		するため、財政調整基金残高の確保 に努める。	_			達成	継続中 (△)	残高は、688,343千円(標準財政 規模の5.0%)。今後も、積極的 な自主財源の確保と行財政運営		
			標準財政規	見模の10%	6以上			の適正化を進め、基金残高の確保 に努めていく。		
067		経費の削減を図る観点から、文書	H29	H30	H31	H32		平成28年度に財務会計計及び	文書情報課	
	の切替えの検討	作成ソフトの切替えについて検討を	報告書				4 \ ⇒.L++	基幹系端末の設置台数や導入経典などの		
		行う。	提出				検討中 (○)	費等について確認した。平成 29 年度は近隣市の導入状況や他自		
			検討結果幸	服告書の提出	Ц		(0)	治体間でデータ交換する際の互 換性等について検討している。		
	加除式例規集の		H29	H30	H31	H32		平成28年度に多摩26市の状況	文書情報課	
		ついて、利用頻度や必要性、印刷物 による代替等の観点から今後の在り 方について検討を行う。	検討	報告書 提出			検討中	について調査するとともに、加除 式例規集を廃止した場合の対応 方法について検討した。平成 29		
		ノバビ フィーマ1次日3 と 13 ノ 。	検討結果幸	服告書の提出	Ц		(()	年度は検討結果を基に例規集の配布対象、費用などについて比較、分析を行っている。		

項番	推進項目	内 容		推進計画	(上段)		実施状況	取組内容	所管課	備考
块钳	推進項日	门		達成基準	(下段)		(実施水準)	双租内台		1 用 右
069		特殊勤務手当の適正化を図る観点 から、福祉事務現業手当の支給意義 を検証し、支給範囲、支給額、今後 の存廃等について検討、見直しを行	H29 検討	H30 見直し	Н31	H32	検討中 (○)	平成28年度に引き続き東京都から情報収集を行った。今後は、 職員組合に協議を申し入れ、合意 に向けて交渉していく。		
		う。	福祉事務理	見業手当の見	直し					
070		特殊勤務手当の適正化を図る観点 から、滞納整理手当の支給意義を検 証し、支給範囲、支給額、今後の存 廃等について検討、見直しを行う。	H29 検討	H30 見直し	Н31	Н32	検討中 (○)	平成28年度に引き続き東京都 から情報収集を行った。今後は、 職員組合に協議を申し入れ、合意 に向けて交渉していく。		
			滞納整理	手当の見直し	/					
071		非常勤特別職に対する報酬等について、他市の状況等を踏まえながら支給方法や報酬額の検証を進め、適切な見直しを行う。	H29 検討	H30 見直し	Н31	Н32	検討中 (○)	地方公務員法の改正により、平成32年度から会計年度任用職員制度が実施されるため、同制度改正の内容を踏まえた検討を進め		
		97年7日日 して 11 7。	支給方法及	及び報酬額の)見直し			ている。		
072	日当の部分廃止	旅費制度の適正化を図るため、宿 泊を伴わない出張に対する日当を廃 止する。	H29 廃止	Н30	Н31	Н32	検討中 (○)	平成28年度に各課における宿泊を伴わない出張に対する日当額や他自治体の事例等について情報を収集した。今後は、職員組		
			日当の部分する日当の	分廃止(宿泊 り廃止)	白を伴わない	出張に対		合に協議を申し入れ、廃止の合意に向けて交渉していく。		
073		人件費の適正化を図るため、東京 都の制度に準拠していない期末・勤 勉手当の役職加算割合について見直 しを行う。	_	H30 検討 PI合の見直し (→6%)	H31 ➡ (主任職 5	H32 見直し 5%→3%、	検討中 (○)	平成28年度に引き続き東京都から情報収集を行った。今後は、職員組合に協議を申し入れ、合意に向けて交渉していく。		

項番	推進項目	内 容	;	推進計画	(上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
块钳	推進項日		ì	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	以 和 內 台	加官林	1佣 有
074	ジェネリック医 薬品の使用率の	国民健康保険財政の健全化を推進 するため、ジェネリック医薬品の使	H29	Н30	Н31	H32		平成28年度に引き続き調剤報酬明細書(レセプト)情報でジェ	保険年金課	
	向上	用率の向上策について検討、実施する。				達成		ネリック医薬品の未使用者を把握し、ジェネリック医薬品差額通		
							継続中	知を送付するとともに、薬局等で ジェネリック医薬品を処方して		
			使用率80	0/PLL			(())	もらう際に使用する希望カード		
			使用学のし	70以上				及びシールを配布した。今後も使用率の向上に努めていく。		
								平成 29 年 8 月末時点のジェネ リック医薬品使用率: 71.9%		
075	国民健康保険税 率の見直し	被保険者の高齢化、医療の高度化等に伴う保険給付費の増加及び都道	H29	Н30	Н31	Н32		平成30年度からの国民健康保 険制度改革の動向を注視し、本市	保険年金課	
	—• <i>></i> Л <u>Б.</u> С	府県が財政運営の責任主体となる制	見直し	戊>	戊 〉	戊 〉	継続中	に与える影響等を調査した。今後		
		度改正に対応し、国民健康保険事業 の健全な運営を確保するため、国民 健康保険税率を毎年度見直す。	国民健康仍		直し		. (()	も引き続き国民健康保険税率の 見直し等について検討を進めて いく。		
076	下水道使用料の		H29	H30	H31	H32		下水道事業財政健全化委員会	道路下水道課	
	見直し	朽化した管渠に対する改築更新に要する費用等の増大を見据え、計画的で安定的な下水道事業を今後も展開	見直し			見直し	その他 →検討中	を開催し、下水道使用料の見直し 等について検討した。今後も引き 続き委員会を開催し、見直しに向		
		するため、下水道使用料を3年ごとに見直す。	下水道使用	料の見直し	/		(-⇒○)	がた検討を進めていく。		
077	社会福祉協議会	市業務との重複、重要性や緊急度 等の観点から社会福祉協議会への委	Н29	H30	H31	Н32		平成28年度に引き続き委託料の見直しについて社会福祉協議	地域福祉課	
	見直し	託事業を抜本的に見直し、委託内容 の適正化を図る。	見直し				検討中 (○)	会と協議し、合意を得た。今後は、事業内容の見直しに向けて検討		
		1 2 Amril 6 C P 0	委託事業の)見直し				を進めていく。		
078	街路灯のLED化		H29	Н30	Н31	Н32		平成28年度に街路灯のLED化	道路下水道課	
	の検討	るため、街路灯のLED化について検討を行う。	報告書 提出				検討中 (○)	に伴う導入経費、維持管理経費及 び年間電気使用料の算出を行っ た。平成29年度はランニングコ		
			検討結果幸	8告書の提出	1	1		た。平成29年度はアンーングコストの削減策や財源の確保等について検討を進めていく。		

2 受益と負担の適正化

(1) 利用料等の見直し

【実施状況の区分】◎:目標以上 ○:ほぼ目標どおり △:目標以下 -:その他

項番	推進項目	内 容		推進計画達成基準			実施状況 (実施水準)	取組内容	所 管 課	備考
079	公の施設使用料	公の施設使用料の適正化を維持するため、見直しの周期や基準、算定	Н29	H30	Н31	Н32		平成30年度に検討を開始する。	財政課	
	の策定	方法等を定めた、公の施設使用料見直し基本方針を策定する。	_	検討	策定		その他 (一)			
		D D 本本力型で水圧する。	公の施設値	吏用料見直し	_基本方針の	の策定				
080	事務手数料改定		H29	H30	H31	Н32		他自治体の事例等について情	市民課	
	サイクルの設定	ルを定め、適正な事務手数料の設定 を進める。	検討	実施			その他 ⇒検討中 (-⇒○)	報を収集した。今後は、検討委員 会を設置し、改定サイクルの設定 に向けて検討していく。		
			事務手数#	斗の改定サイ	イクルの設定	主		(-1.1.)		
081	保育利用者負担		H29	Н30	H31	Н32		平成28年度に多摩26市におけ	子ども育成課	
		る見直しサイクルや算定方法を定め、当該負担金の適正化を進める。	実施				検討中 (○)	る保育料の改定サイクルの設定 状況等について情報を収集した。 平成29年度は保育料検討協議会		
			保育利用者 及び算定力	育担金(保 方法の設定	育料)の改定	官サイクル	(0)	を開催して検討を進めていく。		
082	事業系一般廃棄		H29	Н30	Н31	Н32		小平・村山・大和衛生組合の構		
		理手数料について、負担の適正化を 図る観点から、現行の処理手数料と 処理費用の差額の検証等を通じて手	検討	見直し			その他 →検討中	成3市で運営する3市共同資源 化検討部会において手数料の見 直しを検討した。今後は、3市の		
		数料の見直しを行う。	手数料の見	見直し			(()	手数料の見直し及び統一に向けて、部会において検討を進める。		

(2) サービスの制限

項番	推進項目	内 容		推進計画 達成基準	(上段)(下段)		実施状況 (実施水準)	取組内容	所 管 課	備考
		納税者間の公平性と行政運営への 信頼性を確保するため、滞納者への 行政サービスの制限について全庁的 な検討を行う。	1120	H30 検討	H31 報告書提 出	Н32	その他 (一)	平成30年度に検討を開始する。	企画政策課	
		3/24/3/2/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3	検討結果執	8告書の提出	Ц					

3 事務事業・補助金等の整理合理化

(1) 事務事業の見直し

項番	推進項目	内 容	:	准進計画	画 (上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
均田	推進項目	n 在	ì	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	双 他 內 谷	川日林	川 石
	平和の集いの見		H29	H30	H31	Н32		平成 28 年度に講師の選定方法	秘書広報課	
		低調な状況を踏まえ、平和の集いの	<u>.</u>				4 \⇒ 4.++	や若い世代が平和について考え		
		在り方について検討を行い、事業内容を見直す。	見直し				検討中 (○)	る契機となるよう内容を検討した。平成 29 年度も引き続き検討		
		行と元旦り。	中半のロコ	= 1			(0)	結果を基に見直し内容を検討し		
			事業の見直					ている。		
085	情報館えのきの	情報館えのきにおけるリニューア	H29	Н30	Н31	Н32		平成 28 年度に引き続き取扱業	観光課	
	在り方の検討	ルの効果等を検証し、今後の在り方	報告書				検討中	務、展示物、スペースの活用等に		
		に関する検討を行う。	提出				(())	ついて検討した。今後も情報館運		
			検討結果幸	という はいま とう はいま とう はいま とう はい とう はい とう はい とう はい とう はい とう はい とり はい とう はい とり はい とう はい とい	 出		-	営委員会を開催し、情報館の役割 等について検討していく。		
086	たま工業交流展	たま工業交流展の主催団体となる	H29	H30	H31	Н32		平成 28 年度にたま工業交流展	産業振興課	
	負担金の効果検	ことによる、市内事業者のビジネス	報告書	110 0		1102	-	事務局、本市商工会及びたま工業		
	証	マッチング等の効果について検証を	提出				検討中	交流展参加事業所と意見交換を		
		行い、当該負担金の在り方を検討す	ЖЩ				((())	行った。平成29年度は負担金を		
		る。	給計結里幸	8告書の提出	Н			支出している4市以外の自治体 に対し、主催団体としての参画を		
			1天日 1小日/八十		4			要望する等の取組を進めている。		
087	不用品再利用あ	平成24年度行政評価委員会の意	H29	H30	H31	Н32		平成 28 年度に課内で事業の在	ごみ対策課	平成28年度
	っせん事業の廃	見を踏まえ、事業を廃止する。					実施済	り方について検討を進め、事業を		実施済み
	止		_				(○)	廃止するとともに、市報等で周知		
			事業の廃」			<u> </u>		を図った。		
		粗大ごみ処理業務の在り方につい	H29	H30	H31	Н32		平成28年度に引き続き武蔵村	ごみ対策課	
		て、受付から処分までの一括委託な					検討中	山市清掃事業協同組合と意見交		
	直し	ど抜本的な見直しを行い、市民サードスの中に登出るのではない。	検討	見直し			((())	換等を行い、処理の受付業務の委託を含めた日本に中容について		
		ビスの向上や業務の効率化を進める。	業務の見直				-	託を含めた見直し内容について 検討するしている。		
		.90	ン1~1277・- プロド					1大月17 として 1750		

項番	推進項目	内 容	į	推進計画	(上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備考
垻 田	推進場日		;	達成基準	(下段)		(実施水準)	以祖内谷	別官味	1佣 右
		市民の長寿を祝す敬老金の支給対	H29	H30	H31	H32		平成28年度に引き続き他自治	高齢福祉課	
		象者について、平均寿命の動向、近	報告書				検討中	体の事例等について情報を収集		
	討	隣市の状況等を踏まえながら、現行 の妥当性に関する検討を行う。	提出				(()	した。今後は本市の実情に見合った事業の在り方を検討していく。		
			検討結果執	 				に事業の任り力を探引している。		
090	敬老会の開催内	平成26年度の行政評価の結果を	H29	Н30	Н31	H32		平成28年度に開催内容の見直	高齢福祉課	
		踏まえ、敬老会のプログラム内容、					検討中	しに向け、送迎バスの運行中止等		
		対象年齢、送迎バス等の在り方につ	検討	見直し			(○)	について検討した。平成29年度		
		いて抜本的に見直しを行う。	事業の見正	<u> </u>			. (0)	も引き続き事業費の抑制等につ		
001	マドンマ & 本口	TAG OF THE TAKE AND A						いて検討している。	구마사크나 1크	五 十 20 左左
091		平成26年度行政評価委員会から の意見を踏まえ、サービス内容や対	H29	H30	H31	H32	-	平成28年4月からソフト食の 導入及び自己負担金の見直しを	局節組祉課	平成28年度 実施済み
		象者について見直しを行う。	_				継続中	行った。引き続きサービス内容及		夫旭併み
		家省に が て 死直 しを行う。					(©)	び対象者について検討するとと		
			事業の日	- 1			(@)	もに、現行利用者の補助率引き下		
			事業の見画	10				げなどを検討していく。		
092	在宅寝たきり高	平成25年度行政評価委員会から	H29	Н30	Н31	Н32		平成28年度は事業費の拡大や	高齢福祉課	
		の意見を踏まえ、今後の増大が見込					-	過剰給付の防止について検討し		
		まれる事業費への対応策やおむつの	見直し					た。平成29年度も引き続き高齢		
		過剰給付の抑制策について検討、実					(()	者の増加に対応するため、給付量		
		施する。	事業の見画	重し				の制限や、自己負担金の導入につ		
000		東書の9年度にお東西委員会と						いて検討している。	古此人(司人) (39)	推進計画を変
		平成23年度行政評価委員会から の意見を踏まえ、段階的に助成割合	H29	H30	Н31	H32	検討中	検討の結果、平成29年度及び 平成30年度に見直すことは見送	同断怕化床	推進計画を変 更
		を引き下げながら当該事業を廃止す	見直し	⊑ >	廃止.		⇒その他	ることとし、平成31年度に廃止		
	550人子术*7元正	る。			// 111.		(○⇒−)	した上で、新たな事業を創設する		
			事業の廃」	Ŀ				こととした。		
094	高齢者在宅サー		H29	H30	Н31	H32		平成28年度に引き続き高齢者	高齢福祉課	
		ら、高齢者在宅サービスセンターの	報告書				検討中	在宅サービスセンターの運営方		
	在り方の検討	在り方について検討を行う。	提出				(O)	針について検討した。今後も検討		
				L L W告書の提出				を進めていく。		
			1天日1小日本千	水口官マグル山						

項番	推進項目	内容	į	推進 計画	(上段)		実施状況	取組内容	所 管 課	備者
块钳	推進項目	/Y - 谷	ì	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	双 和 内 谷	別官林	1佣 石
095		福祉タクシー事業におけるタクシー利用券の支給要件、支給枚数等の適正化を図り、事業費の抑制に努める。	H29 —	Н30	Н31	Н32	継続中 (⊚)	要綱を改正し、平成28年度配 布分から施設入所者を支給対象 外とした。今後は、初乗り運賃の 改定による影響を考慮し、再度見	障害福祉課	平成28年度 実施済み
			支給対象等	学の見直し				直しについて検討していく。		
096	業の事務手数料	事業費の増加を抑制する観点から、タクシー事業者に支払う事務手数料について、近隣市等の動向を踏まえながら、引下げに向けた取組を	H29 実施	Н30	Н31	Н32	準備中 →継続中	他自治体及び協力事業所に調査を行い、情報を収集するとともに、要綱を改正し平成29年4月取扱分より手数料の引下げを実	障害福祉課	
		実施する。	事務手数料	中の引下げ			(())	施した。今後は、初乗り運賃の改 定による影響を考慮し、再度見直 しについて検討していく。		
097		平成26年度行政評価委員会から	H29	H30	H31	H32		検討の結果、平成29年度支給	子育て支援課	
		の意見を踏まえ、就学援助(新入学学 用品費)との重複支給の解消に向け て、制度を廃止する。	検討	廃止			準備中 (○)	分をもって廃止することとした。		
			制度の廃止	<u>.</u>						
098	休日診療・休日		H29	Н30	Н31	H32		平成28年度に引き続き他自治	健康推進課	
	方の検討	当番医療機関による輪番制の導入な ど、今後の業務の在り方について検 討を行う。	報告書 提出				検討中 (○)	体の事例等について情報を収集 するとともに、救急医療体制等の 在り方検討委員会を開催し、検討		
			検討結果執	8告書の提出	1			を進めた。今後も委員会において 在り方を検討していく。		
	休日歯科診療の		H29	Н30	H31	H32		平成28年度に引き続き他自治	健康推進課	
	在り方の検討	している現状を踏まえ、今後の休日 歯科診療の在り方について検討を行 う。	報告書 提出				検討中 (○)	体の事例等について情報を収集 するとともに、救急医療体制等の 在り方検討委員会を開催し、検討		
			検討結果執	8告書の提出	1			を進めた。今後も委員会において 在り方を検討していく。		

項番	推進項目	内 容	推進計画(上段) 達成基準(下段)				実施状況 (実施水準)	取組内容	所管課	備考
	スポーツデー実	7,7,1	H29	Н30	Н31	Н32		スポーツ協力員連絡会におい		
	施事業の廃止	の意見を踏まえ、事業を廃止する。	廃止					て検討を進め、平成29年度から 事業を廃止することとした。な お、北部地区及び南部地区の2地		
			事業の廃止					区においては、スポーツ協力員連 絡会が主催する独自のスポーツ 事業を実施することとした。		

(2) 補助金等の見直し

			+	推進計画	(上段)		実施状況			
項番	推進項目	内 容						取 組 内 容	所 管 課	備考
ХШ	1		ž	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)		11	Mo 3
	農業関係補助金		H29	Н30	Н31	H32		第三次農業振興計画の策定に	産業振興課	
		関し、これまでの行政評価委員会の	報告書				松雪十四	併せて行った検討結果に基づき		
		意見等を踏まえてその効果や意義を	提出				⇒宝旛溶	報告書を作成した。今後は、農業		
		総括的に検証し、整理統合に向けた	жш				(())	関係補助金について整理統合す		
		検討を行う。	検討結果執	8告書の提出	1		(3)	るものとし、検討結果のとおり、		
								予算要求を行っていく。		
	教育関係補助金		H29	Н30	H31	H32		平成28年度に健全育成推進奨		
	の在り方の検討	る補助金の全てについて、対象者の	報告書					励補助金について補助対象経費		
		重複や実施効果等を総括的に検証	提出				松雪十二	を精査し、審査を厳格化するとと		
		し、補助金の整理統合に向けた検討	<i>у</i> сы				(\bigcirc)	もに、予算額を半減した。平成		
		を進める。	IV = IV무H #				(0)	29 年度も引き続き学校教員や		
			検討結果新	8告書の提出	1			小・中学校を対象とする全ての補		
								助金の在り方を検討している。		
103	保存樹林奨励金		H29	Н30	H31	H32		平成28年4月から奨励金の交		平成28年度
	の見直し	の意見を踏まえ、保存樹林奨励金の					主,647/各	付要件を一部見直した。なお、制		実施済み
		見直しを行う。	_					度の在り方については、機会を捉		
							()	えて引き続き検討を行っていく。		
			保存樹林奨励金の見直し							

項番	推進項目	内 容	推 進 計 画 (上段)				実施状況	取組内容	所管課	備考
均田	推進項日	内 容	ì	達 成 基 準	(下段)		(実施水準)	以 祖 闪 台	別官林	1佣 万
	り方の検討	他市における廃止事例等を踏ま え、生ごみ処理機器の使用効果と製 造や使用等に伴う環境負荷を比較検 証し、廃止を含めて補助金の在り方	_	Н30	Н31	Н32	実施済	平成28年度に他自治体の情報 を収集するとともに、過去5年間 の補助金申請者にアンケート調 査を実施し、検討を行った。本補		平成28年度検討終了
		を見直す。		8告書の提出	<u>.</u>			助金については、継続するものとし、制度の効果的な周知方法を検討し、生ごみ処理機器利用の普及と定着を図っていく。		
105	金の適正化	修学旅行や移動教室に要する経費の一部を市が負担する当該制度について、市負担の妥当性や有効性を検証し、補助額等の適正化を推進する。		Н30	H31	Н32	検討中 (○)	平成28年度に引き続き他自治体の事例等について情報を収集した。今後も適正化に向けて検討していく。	教育総務課	
			補助額等の	適正化	•			0 0 0		

4 市有財産の利活用、整理・統合

(1) 市有財産の利活用

項番	推進項目	内 容	推進計画(上段)				実施状況	取組内容	所 管 課	備考
块田	推進項目	内 容 	達 成 基 準 (下段)				(実施水準)	以 和 内 谷	別官誅	1佣 石
	遊休市有地の利		H29	H30	H31	H32		平成28年度に遊休市有地の効	企画政策課	報告書提出時
	活用の検討	的な活用方法について検討を進める。	検討	Ľ ;	報告書 提出		検討中	果的な活用方法について検討した結果、不要市道の廃道の検討結果等を踏まえて、検討を行うこと		期を平成 29 年度から平成 31年度に変更
			検討結果幸	服告書の提出	·		(△⇒○)	とした。なお、平成29年度は榎 一丁目市有地の暫定活用に関する方針を検討していく。		
107	不要市道の廃道		H29	H30	H31	H32		平成28年度に引き続き対象と	道路下水道課	
	の検討	共の用に供する必要がない市道を調査し、不要市道の普通財産化や売却に向けた検討を行う。	検討	報告書 提出			検討中 (○)	なる市道の要件について検討した。今後は、対象となる市道等の 調査を行い、台帳整備等を進めて		
		1-11/1-1/14 1 - 11 / 0	検討結果幸	服告書の提出	1			いく。		

(2) 公共施設の在り方の検討

項番	推進項目	内 容		推進計画	画 (上段)		実施状況	取組内容	所管課	備考
块田	推進項目		ì	達成基準	(下段)		(実施水準)	双 柏 闪 谷	別官林	1 用 右
108	公共施設等総合		11=0	H30	H31	Н32		全体計画及び個別施設計画の		平成28年度
	管理計画の策定	置や計画的な管理運営を推進するため、公共施設等総合管理計画を策定する。					実施済 (○)	検討を進め、意見公募及び市民説明会を実施し、平成29年3月に計画を策定した。		策定済み
			公共施設等	等総合管理語	十画の策定			11 11 2717/2 3 7 20		
109	施設保全計画の		H29	H30	H31	H32		平成28年度に検討した結果、		実施時期を平
	策定	の維持・保全を計画的に進めるため に、施設保全計画を策定する。	検討	t)	⊏\$	⊏\$	検討中 (△ → ○)	庁舎の移転等に係る基本計画の 内容を踏まえた上で平成33年 度に施設保全計画を策定するこ		成 30 年度か ら平成 33 年 度に変更
			施設保全計	一画の策定				ととした。		
110	1		H29	Н30	Н31	Н32		社会資本整備総合交付金交付	道路下水道課	
		推進するため、下水道ストックマ ジメント計画を策定する。	検討	策定			その他	要綱の改正に伴い、新たに下水道 ストックマネジメント支援制度 が新設されたことから、下水道長		組内容等を変 更
			下水道ストックマネジメント計画の策定				→検討中 (-→○)	寿命化計画に代わって下水道ストックマネジメント計画を策定することとし、他自治体の事例等について情報を収集した。		